

記者発表資料

大宮国道事務所発注の橋梁補修工事において 「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」を試行し、併せて 「難工事指定」「施工箇所が点在する工事の積算」「余裕期間制度」 を採用します。

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予測される工事について不調・不落対策を試行、採用しております。

今回発注するR4大宮国道管内橋梁補修工事は、標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想されるため、以下の（1）を試行、（2）～（4）を採用します。

（1）「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」

競争参加者が少数と見込まれ、対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績及び賃上げの実施を加算点としています。

（2）「難工事指定」

本工事は、工事を適切に完成させた場合、その後の発注工事における総合評価項目「難工事施工実績評価対象工事（試行）」を加算対象とする「難工事指定」を採用します。

（3）「施工箇所が点在する工事の積算」

本工事は、施工箇所が点在することから、建設機械を運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、箇所毎に共通仮設費、現場管理費の算出を行う「施工箇所が点在する工事の積算」を採用します。

（4）「余裕期間制度（任意着手方式）」

契約日から工事着手期限（令和4年11月1日）までの期間において、受注者が任意に工事着手日を選定できます。

余裕期間内は、監理技術者の配置は要しません。また、余裕期間内は工事契約約款第11条に定める現場代理人の常駐を要しません。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、さいたま市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 大宮国道事務所 電話 048-669-1200（代表）

副所長（技）

木住野 誠

（内線205）

管理第二課長

伊藤 仁

（内線441）

● R4大宮国道管内橋梁補修工事

《工事概要》

- (1) 工事場所：大宮国道事務所管内
- (2) 工期：工事の始期から304日間
(但し、令和4年11月1日までに工事を開始すること。)
- (3) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (4) 工事種別：橋梁補修工事
- (5) 工事内容（概要）：橋梁補修工

- しんかわ新川橋

工場製作工 1式、仮設工（単管足場） 1式、断面修復工 0.03m³、
沓座モルタル補修工 0.007m³、洗掘補修工（A1橋台） 16m³、
亀裂補修工 19箇所、高欄取替工 1.2m

- わだ和田橋

排水装置補修工 2箇所、ひび割れ補修工 11.4m、
断面修復工 0.02m³、橋面防水工（ツト、塗膜） 593m²、
舗装打換工（車道部、歩道部） 593m²、縁石工 65m、
区画線工 167m、排水工 6箇所

- たかくら高倉橋

工場製作工 1式、仮設工（単管吊り足場） 1式、橋梁塗装工 1式、
排水装置補修工 5箇所、縦桁補修工 36箇所、
床版取替工（歩道部） 1箇所、橋面防水工 73m²、
舗装打換工 73m²、縁石工 32m、排水工 4箇所

- くまがや ごと熊谷2号

プレキャストRC床版製作 1式、既設床版撤去工 1式、
床版取替工 1箇所、舗装工 6.4m²、防護柵取替工 6.8m

《公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）の試行について》

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績及び賃上げの実施を加算点としています。

《難工事指定について》

本工事において、河川区域内（非出水期間）での施工に伴う工程管理が重要であること及び交通量の多い現道上において、夜間作業（橋面補修工）に伴う安全管理が重要であること、また、施工箇所が点在するため、施工管理が重要であることから、「難工事指定」を採用します。

「難工事指定」された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。

また、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間で評価対象となります。

《施工箇所が点在する工事の積算について》

○点在する工事箇所

- 新川橋（埼玉県越谷市大間野四丁目地先）
- 和田橋（埼玉県入間市扇町屋5丁目地先）
- 高倉橋（埼玉県入間市高倉地先）
- 熊谷2号（埼玉県熊谷市新島地先）

《余裕期間制度（任意着手方式）について》

受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働力確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約日から工事着手期限（令和4年11月1日）までの期間において、受注者が任意に工事着手日を選定できます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者の配置が不要となります。

また、余裕期間内は工事契約約款第11条に定める現場代理人の常駐を要しません。

《スケジュール》

- | | |
|------------------|-----------------|
| ○入札公告、入札説明書交付 | : 令和4年 9月 1日（木） |
| ○技術資料等の提出期限 | : 令和4年 9月12日（月） |
| ○入札書・工事費内訳書の提出期限 | : 令和4年10月11日（火） |
| ○開札日 | : 令和4年10月14日（金） |

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は
一般土木
C,B+C工事
維持修繕等

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **指名競争・総合評価落札方式**
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

公示
(工事内容・入札時期・落札方式等)

工事参加希望の意思確認・技術資料の提出
(参加意思表明申請書+必要資料の提出)

参加要件は企業とし、
技術者要件は求めない

指名基準による選定

発注(指名通知)

以降は指名競争・総合評価
落札方式の手続き

指名競争・総合評価落札方式により落札決定

(標準点100点+加算点(11点)+施工体制
評価点(30点))÷入札価格=評価値
※加算点は災害活動実績+賃上げの実施
に関する評価

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

災害協定の締結や活動に
係るインセンティブの向上